

体験いっぱい! 好奇心いっぱい! 夏休み

興味のあることや気になっていることに、じっくりと向き合える夏休み。さまざまな体験を通して、子どものこれまで気付かなかった新たな好奇心や探究心の芽も育むことができます。また豊かな心や学ぶ力を養う読書を習慣づけることも、夏休みに挑戦したいことの一つ。家庭でも毎日、静かな読書の時間を持つようにしたいものです。

1 好奇心を芽生えさせ、探究するチャンスがいっぱい!

体験! 古代の歴史や文化財を体験学習しよう!

夏休みは、博物館等へ出かけることで、郷土の歴史や文化を実際に見て触れて学ぶ機会がたくさんあります。

「広島県立歴史民俗資料館」は、県内の遺跡から出土した遺物を中心に展示。「広島県立歴史博物館」は瀬戸内地域の民衆の歴史と文化をテーマに展示しています。

広島県立歴史民俗資料館

塩町式土器や馬形埴輪の模型パズルを組み立てよう

本県の古代史を代表する「塩町式土器」(弥生時代)や、「馬形埴輪」(古墳時代)の模型パズルの組み立てに挑戦できます。文化財の復元を体験できるチャンスです。

三次市小田幸町122 ☎0824(66)2881 開館時間/9:00~17:00(入館は16:30まで)
休館日/月曜日(祝・休日の場合は開館)、年末年始
入館料/一般200円、大学生150円、高校生以下無料 ※特別企画展は別料金です



破片をつなぎ合わせると復元できるよ

問題を解きながら楽しく勉強!



まなぶつく

同資料館やみよし風土記の丘を訪れる小学生向けワークブック「まなぶつく」を作りました。県の歴史や文化財の学習にぴったりです。

広島県立歴史博物館 8月4日・5日開催

昔の暮らしを体験!

1日まるごとこども博物館の日

毎年好評の夏休みイベントを今年も開催します。

〈主な体験メニュー〉

- い草を織ろう
- 洋式船ペーパークラフト
- 浮世絵をすろう
- はくづつかん探検
- 中世衣裳を着てみよう など



い草織り体験の様子

福山市西町2-4-1 ☎084(931)2513
開館時間/9:00~17:00 (入館は16:30まで)
休館日/月曜日(祝・休日の場合は開館)、年末年始
入館料/一般290円、大学生210円、高校生以下無料 ※企画展は別料金です

10月からは発掘体験も!
「草戸千軒町遺跡」の発掘を疑似体験。砂の中から埋蔵品を発掘できるかな!?

研究! 科学研究に挑戦してみよう!

自然への小さな疑問から始まる科学研究。探究心を持って調べたり、実験をしたりすることで、自ら学ぶ意欲や好奇心を高め、論理的に考え表現する力を育むことができます。



科学研究のポイント

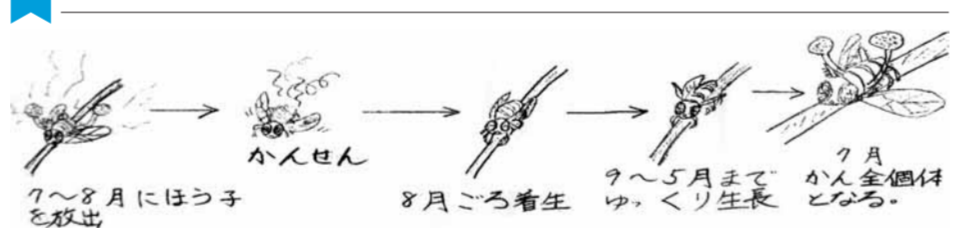
- 自主性 自分で興味を持って最後までやり遂げる
- 創造性 実験の方法や結果のまとめ方などを工夫する
- 信頼性 結果を正しく記録し、自分の思ったこと、事実を区別する
- 論理性 観察や実験の結果をもとに自分の考えをまとめる
- 安全と自然への配慮 自然を大切にしながら研究をすすめる

広島県科学賞

広島県科学賞は、自然を探究する体験を通して、児童生徒が問題を解決する力や創造力を育むことを目的とした賞です。今年度も、県内の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校に通う皆さんの科学研究作品を募集します。ぜひ、作品を応募してみましょう。作品の提出・受付期間については、学校に確認してください。詳細は、広島県立教育センターホームページをご覧ください。

全国コンテストに出品し、全国都道府県教育委員長協議会会長賞を受賞

尾道の冬虫夏草Ⅱ ～オニハヤドリタケ～ 尾道市立高須小学校4年 吉武 太郎さん
尾道の山中で発見したオニハヤドリタケが発生する場所の環境条件や、その生態について解明。



7~8月にほうちを産出 8月ごろ着生 9~5月までゆくり生長 7月かん全個体となる

2 「読書の時間」を作ってみませんか

夏休みは読書習慣を身につける絶好の機会。いろんな本を読むことで多くの疑似体験ができ、思考の幅が広がります。親子で同じ本を読んで感想を語りあったり、小学生くらいまでは読み聞かせをしたり、親子で一緒に楽しむこともできます。

広島県立図書館

青少年図書モデル展示

進路や就職、心や体の悩みなど、中高生が直面する課題の解決に役立てるよう「青少年図書モデル展示」コーナーを設置しています。目的に合わせて本を探しやすいよう、「考える一悩み&進路」、「知る一知識を広げる」、「楽しむ一小説&アート」の3分野に分けて展示しています。

広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ内 ☎082(241)4995
開館時間/火曜~金曜9:30~19:00、土曜・日曜9:30~17:00 休館日/月曜・祝日(日曜の場合は開館)



「青少年図書モデル展示」コーナーの様子

悩み解決のヒントに

広島県立美術館

おいでよ! 絵本ミュージアム

絵本のまちにでかけよう!
~童心社の紙芝居から児童書までが大集合!~
良質な絵本や児童書、紙芝居文化を普及してきた童心社の世界を、千冊もの絵本と原画、再現空間など多彩な展示により紹介。「くれよんのくろくん」「おしいれのぼうけん」など、「絵本のまち」が繰り広げられます。



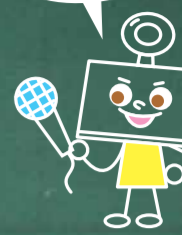
©なかやみわ

広島市中区上鞆町2-22 ☎082(221)6246
期間/7月24日(火)~9月9日(日)期間中無休
開館時間/9:00~17:00 (金曜は20:00まで開館・入館は閉館の30分前まで)
入館料/一般・大学生1,000円、中学生500円、小学生以下無料

「教育県ひろしま」を担う若き教師たち

社会を取り巻く環境の変化にともなって、学校教育への期待も多様化しています。教員が互いに切磋琢磨することで、教員一人一人の能力と意欲を向上させ、教育現場を活性化させるために、若手教員の人材育成に取り組んでいます。

インタビュー



新人先生・指導教員



府中市立栗生小学校 木戸 則子教諭

指導教員

拠点校指導教員 西畠 恵子教諭
複数校の初任者の指導を行う教員。学級経営の悩みに素早く対応し、学習規律の確立や児童実態に応じた指導方法に対するアドバイスを行い、初任者の育成に大きく寄与。

校内指導教員 笠井 しのぶ教諭
模範授業を行うなどして初任者を指導する教員。「分かる喜び」の授業づくりで成果を上げている。研究主任としても、若い教員への指導などでリーダーシップを発揮。

子どもたちに「チャレンジする気持ち」伝えたい

小学生のころから長年の夢だった教員になり、数カ月がたちました。初めての教え子は、元気な2年生の子どもたち33人です。子どもたちや保護者の皆さん、周りの先生方に助けてもらうことばかりですが、子どもたちとともに成長できる毎日に感謝しています。教員としての日々は試行錯誤の繰り返しですが、とても充実しています。週に6時間ほどの校内研修では、指導教員に私の授業を参観してもらったり、先輩の授業を見せてもらったりしながら指導を受けています。今、私のクラスで起きていることにどう対応したら良いのか、教科指導やクラス運営の改善のために何が必要なのかなど、すぐに実践できることを学ぶことができ、とてもやりがいを感じています。

学生時代に思い描いていたような、理想の先生像には、まだまだほど遠いですが、指導教員の方々のサポートや指導をいただきながら、子どもたちの可能性を引き出し、自信を与えられるような教員を目指します。子どもたちに学んでほしいのは「チャレンジする気持ち」。私自身も、チャレンジ精神や向上心を持ち続け、教員としてあるべき姿を学んでいきたいと思っています。

拠点校指導教員・校内指導教員がともに初任教員を支え、育てています



左から、笠井教諭、木戸教諭、西畠教諭

指導教員より

私たちが初任者だった時代に比べ研修制度が充実しているので、学ぶ機会が多い今の若い教員をうらやましく思います。一方で、学級経営をしながら、研修のための準備をしたり、学んだことを実践したりと、大変な面も多いと思います。それだけ、教員の資質能力の向上が強く求められているということも、私たち指導教員も認識し、初任者の育成に力を注いでいます。また「初任者では頼りない」という保護者の不安を解消し、安心していただくことも私たちの役割だと思っています。初任者の教員としての資質を向上させることで、児童がより生き生きと学校生活を送ることができるものと願っています。

3年目先生

生徒から信頼される教員を目指して



広島県立三原高等学校 金藤 康宏教諭(外国語科)

「人を育てる」という仕事に憧れて教員になりましたが、3年目の今もまだ、私の方が生徒や保護者、先輩方に育てていただく場面が多く、一日も早く生徒の力を十分に伸ばせる指導ができるよう、研修や日々の実践に取り組んでいます。

初任のころに比べ、自分自身でスキルアップできたと感じることで、一つが、「All English」の授業です。文法的な解説以外は日本語を使わず、英語で行うので、生徒にとって分かりやすい授業にするために、問いかけの一つ一つをしっかりと練るなど、授業計画をより慎重に行う必要があります。そのことで、私自身の思考も深まり、日本語で行う授業も見直すことができるようになりました。失敗から学んだこともあります。

教員1年目に、何度注意をしても態度を改めない生徒に対して感情的に怒ってしまったことがあります。その結果、授業の雰囲気が悪くなり、他の生徒の気持ちまで離れてしまいました。教員としてどう指導するのか、何が生徒のためになるのかを考えて、行動しなければならぬことを痛感した苦い経験です。学級経営や部活動(陸上)では、お互いを思いやることや、集団の中で一人一人が率先して行動することを大切に指導しています。これは自分自身に必要なことでもあるので、常に前向きな気持ちで、些細なことにも感謝し、「ありがとう」と言葉をかけることを心がけています。これからもいろいろな経験を積み、生徒に「この先生になら、自分の思いを話せる」と、信頼される存在になれるよう、一層の努力をしたいと思っています。



英語の授業風景

校長より

私自身もかつて本校に初任者として赴任しましたので、懐かしい思いで、若い教員の奮闘を見たいです。教員には「学習指導」「校務分掌」「学級経営」という大きく分けて3つの仕事がありますが、初任から3年間はこれら一通りの仕事を覚える時期です。しっかりとした礎を築くことで、将来、自分の個性を輝かせることができると考えています。初任者で学んだことを土台に、得意分野を広げ、組織の一員として活躍できる人材に成長するよう期待しています。



早川政之校長

平成24年度の教職員研修

指定研修(教職経験者研修)

11年目...10年経験者研修

- 学習指導
- 生徒指導等
- 学級経営
- 校務運営

6年目...6年目研修

- キャリア教育
- 特別支援教育
- 教科等別授業研究

3年目...3年目研修

- 民間企業等における実務研修

2年目...2年目研修

- 教科等別授業研究

1年目...初任者研修

- 教育指導一般
- 教科等別授業研究



初任者研修の様子

教科等別授業研究(物理)では、先生たちが実際に器具を使って実験もしています